

校種・教科名	家庭	家庭総合（2年）	単位数	2単位
<b>学習到達目標</b>				
1. 人の一生と家族・福祉・衣食住・消費生活などについて学ぶ中で、基礎的・基本的な知識・技術を習得する。				
2. 生活の中で課題を見出し、それを解決するための手だてを考えるとともに、次のステップの実践へとつなげていく。				
3. 自分らしい生活観・価値観を創造していく中で、自分の個性に合ったライフスタイルを見付けていく。				
4. 多様化する現代社会において、男女がともに主体的に生活を営み、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育成する。				

学習内容	学期	時数	学習のねらい
※家庭総合を学ぶにあたって（オリエンテーション）		2	・家庭総合を学ぶ意義と内容を知る。
<b>1章 共に生きる</b>		12	
1. 私たちの生涯と発達課題	一 学	(4)	・人間には生涯を通して発達課題があることを理解する。様々な課題を達成しながら、自分の生き方や男女のあり方について考える。
2. 家族・家庭と社会		(4)	・家族とはどのような存在であるか。家族の基礎的役割とその重要性について理解し、これからの家族・家庭のあり方を考える。
3. 私たちの将来設計		(4)	・自分らしく生きるためには、自分の価値観に基づいて生活設計を考えて見ることの重要性を理解する。
<b>3章 豊かな生涯へ</b>		10	
1. 高齢社会の進展と今後の展望	期	(2)	・わが国の高齢化の現状について理解するとともに、将来の高齢社会のあり方を考えていく。
2. 高齢者の生活と福祉		(2)	・高齢者世帯の生活状況を把握し、心身両面からの支援が必要なことを知る。
3. 高齢者の自立と介護		(6)	・高齢者にとって自立とは何か、介護とは何か、支援するにはどうすればよいかを考え、すべてを援助するのではなく「待つ・見守る」事の大切さを理解する。
<b>8章 学習を生かす</b>		2	
1. 問題の解決をめざして	二	(1)	・ホームプロジェクトと学校家庭クラブの意義、進め方を知る。
2. ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践		(1)	・授業で得た知識・技術を駆使して、問題解決のための実践力を身につける。
<b>6章 装う</b>		28	
1. 人の衣生活	学 期	(3)	・なぜ被服を着用するようになったかを考える。
2. 被服材料		(2)	・被服のもつ保健衛生的な機能や社会的・文化的な機能を生かし、望ましい着装について考える。
3. 被服の選択と管理		(3)	・繊維の種類と特徴を理解する。
4. 被服の構成と製作		(2)	・着心地に影響する布の保健衛生的性能について理解する。
5. 被服製作		(18)	・取り扱い絵表示の種類と意味、サイズ表示の見方について理解し、購入の際に着心地、動きやすさ、縫製の善し悪し等を調べることの重要性を知る。
		(2)	・被服製作に必要な基礎的な知識・技術を身につける。被服製作により平面から立体への構成変化を理解する。いろいろな人の立場に立って衣生活を考える事ができるようにする。
		(18)	・基礎縫い・トートバッグの制作

<b>7章 住まう</b> 1. 人と住生活  2. 住生活の設計  3. 住環境の整備  4. 快適な住まいをめざして  まとめ	三  学  期	1 4	・なぜ住まいが必要なのかを考える。自分の日常生活を振り返り、その生活行為と生活時間のつながりや住まいの機能について理解する。  (4) ・自分のライフスタイルにあった住まいの条件を考える。家族の生活行為と住空間とのかかわり、動作に必要な広さ、動線などについて理解する。 (3) ・住環境が健康な生活に大きな影響を与えることを理解し、衛生的な室内環境や家庭内事故を防止するための安全対策の必要性を考える。 (3) ・多様な生き方・価値観を反映した様々な住まい方や自然環境や社会環境と住生活の関連について調べ、今後の住生活のあり方について考える。
		(4)	
		(4)	
		(3)	
		(3)	
2			

<b>使用教材等</b> 教科書……第一学習社「高等学校 家庭総合」 副読本……第一学習社「最新生活ハンドブック 資料&成分表」		
各学期の テスト・課題 ・提出物	1  学 期	テスト……60%
		----- 課題・提出物・授業（実習）態度……40%
	2  学 期	テスト……60%
		----- 課題・提出物・授業（実習）態度……40%
	3  学 期	テスト……70%
		----- 課題・提出物・授業態度……30%
<b>留意事項</b> ・被服製作作品の点数は定期考査にほぼ近い比重でみる。 ・家族に関する内容においては、個人的なことに深入りしない。 ・夏休みの課題として、ホームプロジェクトへの取り組みをさせる。 ・ファイルは提出状況と記入内容に重点を置いて評価する。		